

平成 21 年 2 月 20 日

SAAJ NEWS RELEASE

アナリスト協会理事が IASCF - SAC 委員に就任

日本証券アナリスト協会の金子誠一理事・教育第二企画部長がこのほど国際会計基準委員会財団（IASCF）の基準諮問委員会（SAC）の委員に選出された。任期は 3 年。SAC は年 3 回の会議を通じて、国際会計基準審議会（IASB）に対し審議すべき会計基準やその優先順位等をアドバイスする組織。

今年は SAC 委員の改選期にあたるが、今回から国際会計基準開発に関する諸団体の代表者を選ぶ方針となった。金子理事は会計情報の主要なユーザーであるアナリストの意見の代弁者として選出されたもので、SAC 内の投資家小委員会のメンバーにも就く。SAC 委員は 40 名で、日本からの委員は金子理事を含めて 2 名（もう 1 名は伊藤忠商事の米家正三常勤監査役）。

新体制の下での第 1 回 SAC 会議は、2 月 23 日、24 日の両日、ロンドンで開催される。

SAC 委員就任にあたり、金子理事は次の抱負を述べた。

「今後の 3 年間は、その後 20～30 年間におよぶ国際会計基準の骨格を決める極めて重要な時期であると思う。22,000 名超のアナリスト協会検定会員（CMA）に国際会計基準の開発動向を情報提供していくと共に、会員意見をアンケート調査等によって吸い上げ、これが実際の基準に反映されるよう努力していきたい。」

金子誠一プロフィール

昭和 48 年早稲田大学政経学部卒。朝日生命保険相互会社を経て、2002 年より社団法人日本証券アナリスト協会勤務。

日本証券アナリスト協会検定会員（CMA）。

CFA 協会認定証券アナリスト（CFA）。

財務会計基準機構基準諮問会議委員。

IASB-Analysts Representative Group 会議メンバー。

著作に『証券アナリストのための数学再入門』（ときわ総合サービス）他。

本件に関するお問い合わせは下記まで
（社）日本証券アナリスト協会
電話：03 - 3666 - 1577
担当：教育第一企画部長 貝増 眞